

〔新編武藏風土記稿一百五十〕川ツラ面村

此地ハ古ク開ケシニヤ、相模國鶴岡八幡社領寄附狀ノ内、上杉民部大輔ガ寄進狀ニモ其名見エ
タリ、其文ニ、

寄進

鶴岡八幡宮

武藏國箕田郷地頭職内河連村除寺社領事并人給地

右爲天下安全武運長久所被寄進也者、守先例可被致沙汰之狀、依仰執達如件、

應安元年八月廿一日

上杉民部大輔法名道昌

沙彌判

〔廻國雜記〕金澤にて時宗の庵の侍りけるに、立よりて茶を所望しけるに、庭に殘菊の黄なるを見
てよめる、

誰夏にほりうつしけん金澤や黄なる花さく菊の一本

〔北國紀行〕同じ比六浦金澤をみるに、亂山重なりて島となり、青嶂そばだちて海をかくす、神靈絶
妙の勝地なり、

〔新編武藏風土記稿七十七〕横濱村

横濱村ハ郡ノ北ニアリ、江戸ヨリノ行程庄名等ハ前村ニ同ジ、平子庄以下並ニ同ジ昔ハ當村及

中村、堀之内、三村ヲ合セテ石川村ト唱ヘシヲ、後ニ分村セシト云、正保ノ國圖等ニ、既ニ三村ヲ記

セバ、正保前ニ分村セシコト知ベシ、石川ノ村名ハ、堀之内村寶生寺ニ藏スル康應元年ノ文書ニ

見エタレバ、古キ村名ナリ、此村郷名ヲ傳ヘザレド、同寺應永二十一年、及ビ文明十年ノ文書ニ、平

子郷石川村ト載、天文十四年ノ文書ニハ、本牧郷ニ繫タリ、但平子ハ今此邊ノ庄名、本牧ハ領名ニ

唱フレド、當時ハ郷名ナリシニヤ、民戸八十七、東北ハ海岸ニ傍ヒ、西ハ洲乾ノ湊ニテ、南ハ中村北